

豊和銀行 中間期ディスクロージャー誌 2018.9

豊和銀行
中間期ディスクロージャー誌
2018.9



羅漢寺 中津市



いちばんに、
あなたのこと。

プロフィール (平成30年9月30日現在)

名称	株式会社豊和銀行
創業	昭和24年12月22日
本店所在地	大分市王子中町4番10号
資本金	124億円
店舗数	42か店 (大分県39、福岡県2、熊本県1)
従業員数	534名 (嘱託、出向、臨時従業員を除く)
預金残高	5,381億円
貸出金残高	4,115億円
有価証券残高	997億円

目次

トップメッセージ	1
業績ハイライト	2
経営強化計画について	4
地域の皆さまとともに	5
店舗・ATM等のご案内	13
資料編	14

- 本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。
- 本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

経営理念

Contribution : 貢献

わたくしたち 豊和銀行は、地域の発展に貢献します。

Customers : お客様第一主義

わたくしたち 豊和銀行は、お客様に質の高いサービスを提供します。

Challenge&Change : 挑戦と変革

わたくしたち 豊和銀行は、たゆまぬ挑戦と変革により、未来を切り開きます。



豊和銀行のシンボルマーク

コーポレートブランドである“HOWA BANK”のイニシャル“H”を基本モチーフに、あくまでシンプルなデザイン展開を行ない、ロゴマークと行名に十分密接な関係を持たせています。地域社会とHOWA BANKを表す2本のライン、そして双方の永遠の調和をイメージする円をセンターに、全体を構成しました。2本のラインは、コーポレートカラーである「フレッシュブルー」で表現されます。躍動的なダイナミズムとエネルギー溢る生命力を伝え、地域社会とHOWA BANKのミューチュアルな発展を願う、企業理念と未来像を明示しています。センターの円は、あえてそのカラーに力強い黒を選び、HOWA BANKのプレゼンス（存在意義）をはっきりと宣言するものです。人が集い、情報がとびかう、「広場」としてのこれからの銀行のあり方を表現しながら、エリアコミュニケーションの核となるべきHOWA BANKのポジショニングをしています。そして、人・地域社会・HOWA BANKの力強い結びつきを象徴させています。



皆さまには、日頃より、当行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

冒頭にあたりまして、当行は、本年1月4日に、お客さまの利便性向上などを目的として、新システムへ移行いたしました。新システムへの移行作業において、ATMの休止などでお客さまには大変ご迷惑をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

ここに、第101期中間期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）の営業の概況と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。

さて、当中間期における国内の景気は、引き続き輸出の増加や雇用・所得環境等の改善により、回復基調が継続しております。しかしながら、6月の大阪府北部地震、平成30年7月豪雨、台風21号及び北海道胆振東部地震等自然災害が頻発し、その悪影響が懸念されます。また、米政権を起因とする通商問題の動向等にも留意する必要があります。金融環境については、株高・債券安・円安で推移しました。

また、当行の主要な営業基盤である大分県経済も、豪雨などの影響により観光面などで悪影響が見られるものの、雇用・所得環境等は改善が続いており、引き続き緩やかな景気回復基調にあります。

当行を含む金融機関を取り巻く環境は、超低金利

の状況が続いており厳しさを増しておりますが、地域金融機関として第一義に地元中小企業を徹底的に支援し地域経済の活性化に寄与することが、結果的には当行の業績にも寄与することになると考えております。この当行と地元お取引先との「共通価値の創造」を実現するため、「地域への徹底支援による地元経済の活性化」を基本方針に、「地域への徹底支援による地方創生への取組み」「営業力・収益力の強化」「経営基盤の強化」を取組方針に定め、お取引先に対する経営改善計画の策定と資金供給をセットとした経営改善支援サービス「経営改善応援ファンド」やお客さまの売上増加を図るための販路開拓支援業務「Vサポート」に積極的に取り組んでおります。

今後とも「地元大分になくはない銀行」を目指し精進してまいりますので、皆さまにおかれましては、当行に対し、今後とも、なお一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

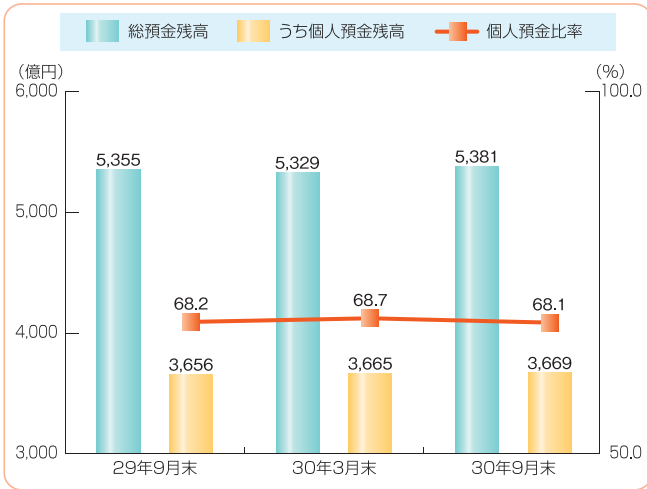
平成31年1月

取締役頭取
権藤 淳

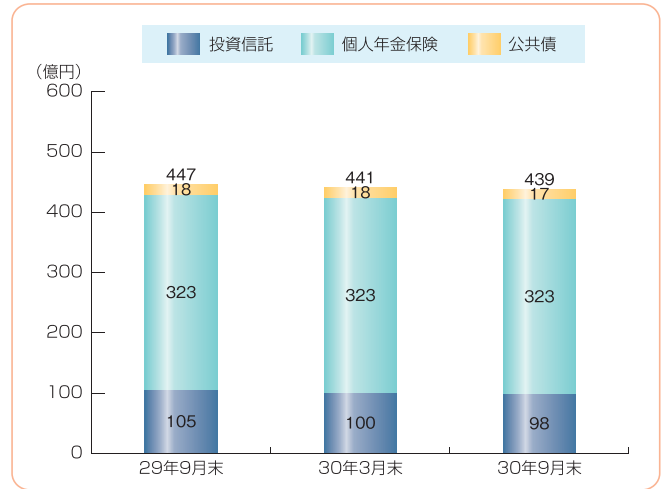
業績ハイライト

預金・預り資産の状況 (平成30年9月末現在)

● 預金 (譲渡性預金を含む)

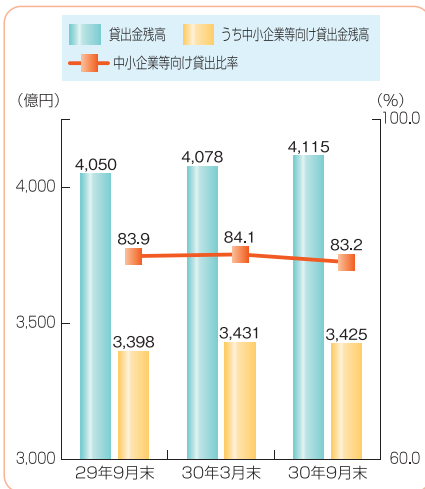


● 預り資産 (投資信託・個人年金保険・公共債)

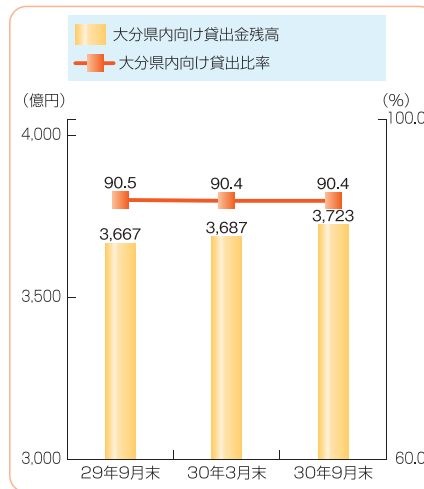


貸出金の状況 (平成30年9月末現在)

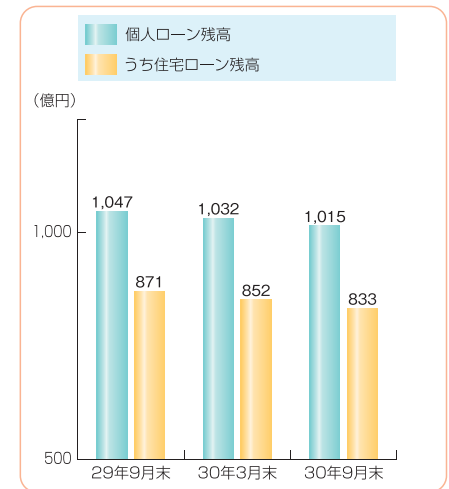
● 貸出金 (中小企業等向け貸出金)



● 大分県内向け貸出金



● 個人向け貸出金

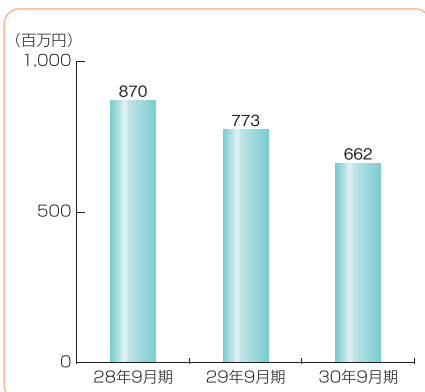


用語説明

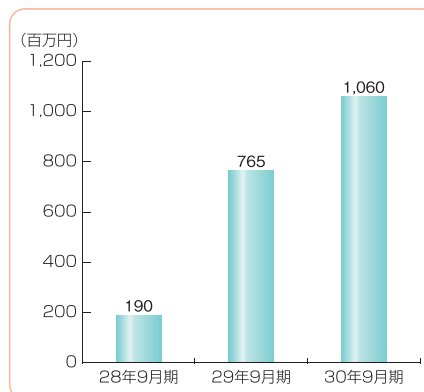
- 中小企業等向け貸出金… 資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、サービス業、小売業、飲食業は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、サービス業は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業及び個人に対する貸出金をいいます。

損益の状況

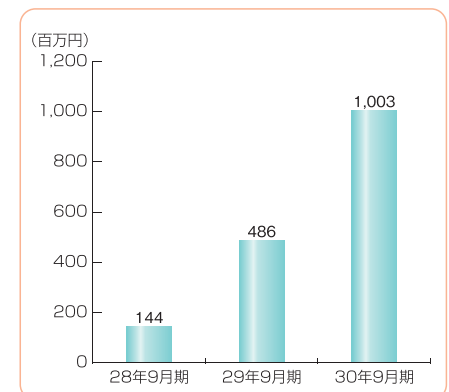
● コア業務純益



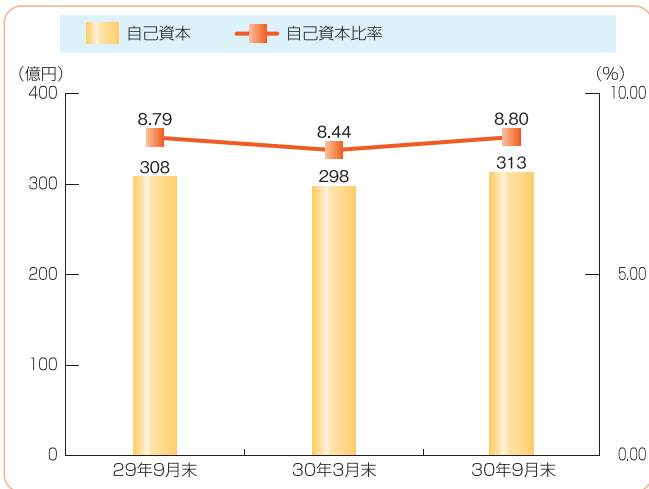
● 経常利益



● 中間純利益



自己資本比率の状況



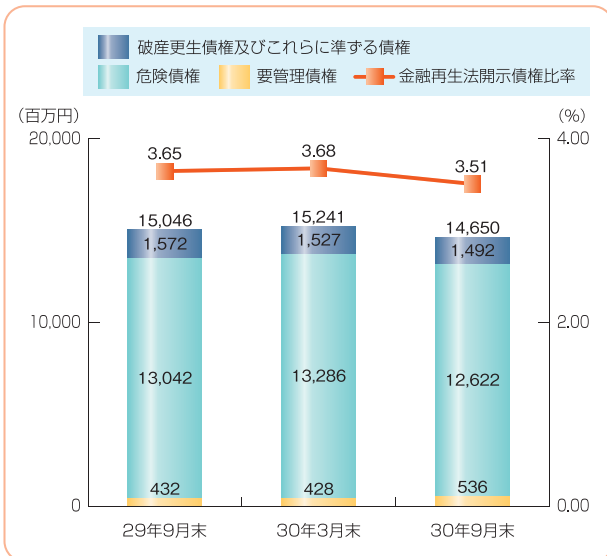
用語説明

- 自己資本比率…銀行の健全性を示す指標の一つで、国内基準と国際統一基準があります。当行は国内基準を適用しております。

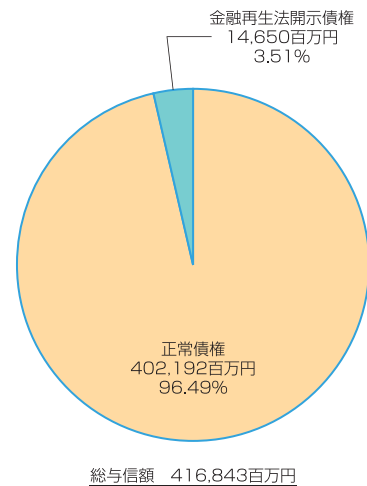
自己資本比率=自己資本(資本金など)÷リスク度合いを考慮した資産

不良債権の状況

- 金融再生法に基づく開示債権比率



- 金融再生法に基づく開示債権の構成比 (平成30年9月末現在)



※部分直接償却を実施しない場合の30年9月末の金融再生法開示債権比率は4.54%となります。

用語説明

- 金融再生法に基づく開示債権の定義

- ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権…

破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。

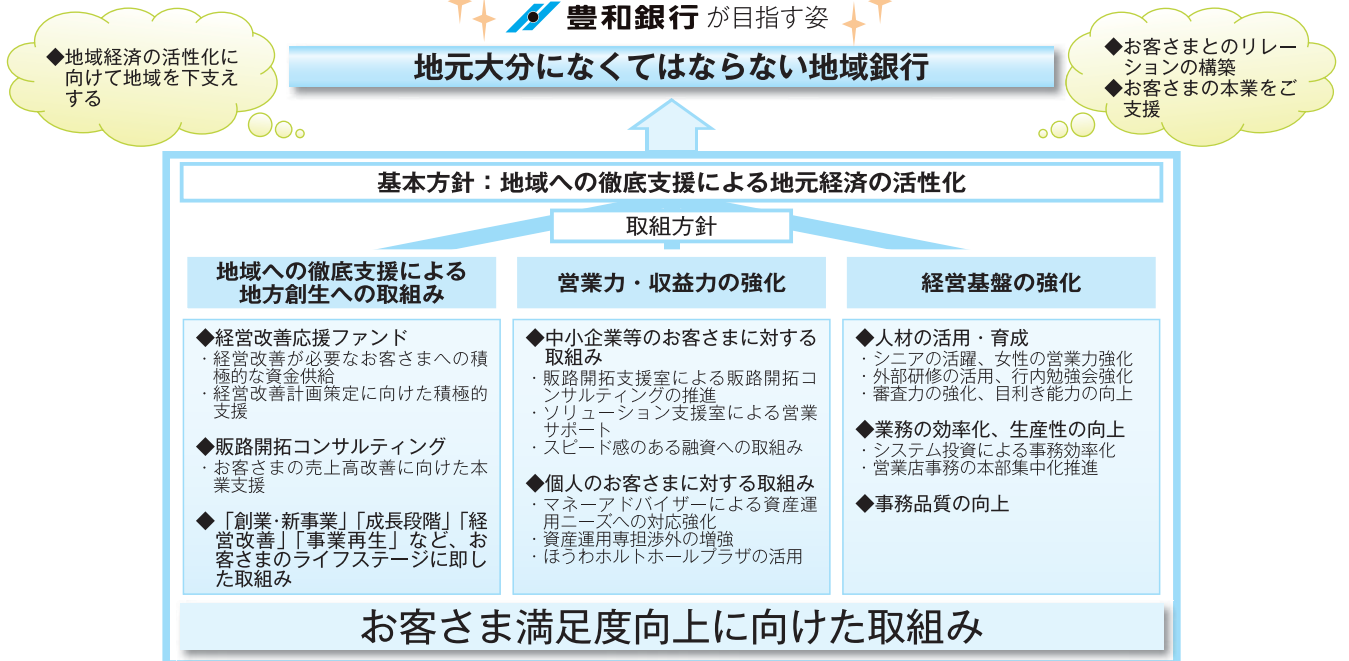
- ・危険債権…債務者が経営破綻には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約どおりの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権。

- ・要管理債権…3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

経営強化計画について

「金融機能の強化のための特別措置に関する法律」第12条に基づき、平成28年4月から平成31年3月までを実施期間とする「経営強化計画」に取り組んでおります。

■概要、取組方針



■数値目標と進捗状況

1. 経営の改善の目標

(単位：百万円、%)

	28/3期	28/9期	29/3期	29/9期	30/3期	30/9期		31/3期	
	実績	実績	実績	実績	実績	計画	実績	計画	
コア業務純益	2,870	870	1,679	773	1,445	1,513	662	△851	3,031
業務粗利益経費率	53.02	64.45	63.80	64.53	66.10	55.42	67.23	+11.81	53.01

※コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益
 ※業務粗利益経費率 = (経費 - 機械化関連費用) ÷ 業務粗利益

2. 地域経済の活性化に資する方策に係る目標

○中小規模事業者等向け貸出残高、総資産に対する比率

(単位：億円、%)

	28/3末	28/9末	29/3末	29/9末	30/3末	30/9末		31/3末	
	実績	実績	実績	実績	実績	計画	実績	計画	
中小規模事業者等向け貸出残高	2,294	2,267	2,328	2,353	2,409	2,540	2,439	△101	2,600
総資産残高	5,596	5,641	5,685	5,818	5,810	5,813	5,863	+50	5,860
総資産に対する比率	40.99	40.19	40.95	40.44	41.47	43.70	41.60	△2.10	44.37

※総資産に対する比率 = 中小規模事業者等向け貸出残高 ÷ 総資産残高

※「中小規模事業者等向け貸出」とは、銀行法施行規則第19条の2第1項第3号ハに規定する別表第一における中小企業等から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ以下の貸出を除外しております。

政府出資主要法人向け貸出、特殊法人向け貸出、土地開発公社向け貸出、地方住宅供給公社向け貸出、地方道路公社向け貸出、大企業が保有する各種債権又は動産・不動産の流動化スキームに係るSPC向け貸出、当行の子会社向け貸出、当行を子会社とする銀行持株会社等（その子会社も含む）向け貸出、子会社に大会社を有する親会社向け貸出、及びその他金融機能強化法の趣旨に反するような貸出

○経営改善支援等取組先企業数、取引先企業総数に占める比率

(単位：先、%)

	27年度下期	28年度上期	28年度下期	29年度上期	29年度下期	30年度上期		30年度下期	
	実績	実績	実績	実績	実績	計画	実績	計画	
経営改善支援等取組先企業数	407	359	522	472	536	448	575	+127	450
創業・新事業開拓支援	83	104	84	83	85	86	108	+22	86
経営相談支援	74	87	153	105	154	113	166	+53	113
うち販路開拓コンサルティング	—	—	22	9	5	31	4	△27	31
早期事業再生支援	13	13	13	14	13	13	15	+2	15
担保・保証に過度に依存しない融資の促進	220	146	255	256	271	230	262	+32	230
事業承継支援	17	9	17	14	13	6	24	+18	6
取引先企業総数	5,625	5,620	5,754	5,862	5,972	5,725	6,146	+421	5,745
取引先企業総数に占める比率	7.23	6.38	9.07	8.05	8.97	7.82	9.35	+1.53	7.83

※取引先企業総数に占める比率 = 経営改善支援等取組先企業数 ÷ 取引先企業総数

※取引先企業総数は融資残高のある先で、個人ローンだけの取引先を含んでおりません。「創業・新事業開拓支援」、「経営相談支援」、「早期事業再生支援」、「担保・保証に過度に依存しない融資の促進」、「事業承継支援」の先数は、半期分を記載しております。

地域の皆さまとともに

中小企業支援

中小企業のお客さまを取り巻く厳しい経営環境や平成26年3月に実施した金融機能強化法に基づく資本の入れ換えの趣旨を踏まえ、お客さまの経営改善及び成長・発展に向けた経営支援を徹底し、地域経済の活性化に貢献していくことで「地元大分になくてはならない地域銀行」になることを目指しております。

中小企業の経営支援に関するサポート体制

中小企業のお客さまに充実した経営支援を行なうために、各種研修の開催や外部セミナーへの参加、行内トレーニー制度を通じて行員1人ひとりの能力向上を図っております。

また、以下の経営支援に関する専門部室を設置し、お客さまの経営支援に積極的に取り組んでおります。

お客さま支援部
専門知識を有する行員が、お客さまの様々な経営課題等に関するご相談・ニーズに適切に対応し、お客さまの販路開拓及びソリューション支援に専門的に取り組んでおります。
融資部 企業支援室
事業再生支援の専担者を配置し、お客さまの経営改善支援や事業再生支援に専門的に取り組んでおります。

他にも、地域経済活性化支援機構（REVIC）や中小企業再生支援協議会等の外部専門機関及び税理士・公認会計士・中小企業診断士・弁護士等の外部専門家等と連携し、経営支援に係る専門的な知見、ノウハウ、機能、ネットワークを積極的に活用する体制を構築しております。

経営改善応援ファンド

足許の財務状況は必ずしも芳しくないものの、新規融資を含む適切な改善支援により経営改善が見込まれる中小企業等のお客さまに対し、経営改善に必要な資金のご融資や、「経営改善計画」の策定等のご支援を行ないます。

これらのご支援を通し、着実な経営改善を粘り強くサポートいたします。

<経営改善応援ファンドにおけるご支援>



【経営改善応援ファンドの実績】

	27年度上期 実績	27年度下期 実績	28年度上期 実績	28年度下期 実績	29年度上期 実績	29年度下期 実績	30年度上期 実績
件数（先数）	43	61	44	35	31	48	81
実行金額（百万円）	3,173	3,908	1,539	1,617	2,335	2,705	2,612

■ 販路開拓コンサルティング「Vサポート」

お客様の売上を増やすために、当行のネットワークを活用して新たな販売見込先への販路開拓をご支援し、交渉展開から売上入金まで当行が関与するコンサルティング業務です。平成28年11月より取組みを開始しております。

全行員がVサポート業務の担当者となり、預金や融資と並ぶ新たな本業として位置づけ、積極的に推進しております。

平成30年9月末現在45社と契約し、40社の事業者の販路開拓支援を行なっています。うち販路成約先は37社（92.5%）、売上累計額は534件・147百万円となりました。また、Vサポート業務を通じてお客様のニーズを収集した結果、融資案件が1,266百万円（うち買い手のお客さまが744百万円）、実行に至りました。

私たち全行員は、まず、お客様の商品・サービスを「知る」ことに努め、共通価値の創造を実現します。

お客さまから「ありがとう」と言っていただけることが、銀行員として根本的な喜びです。

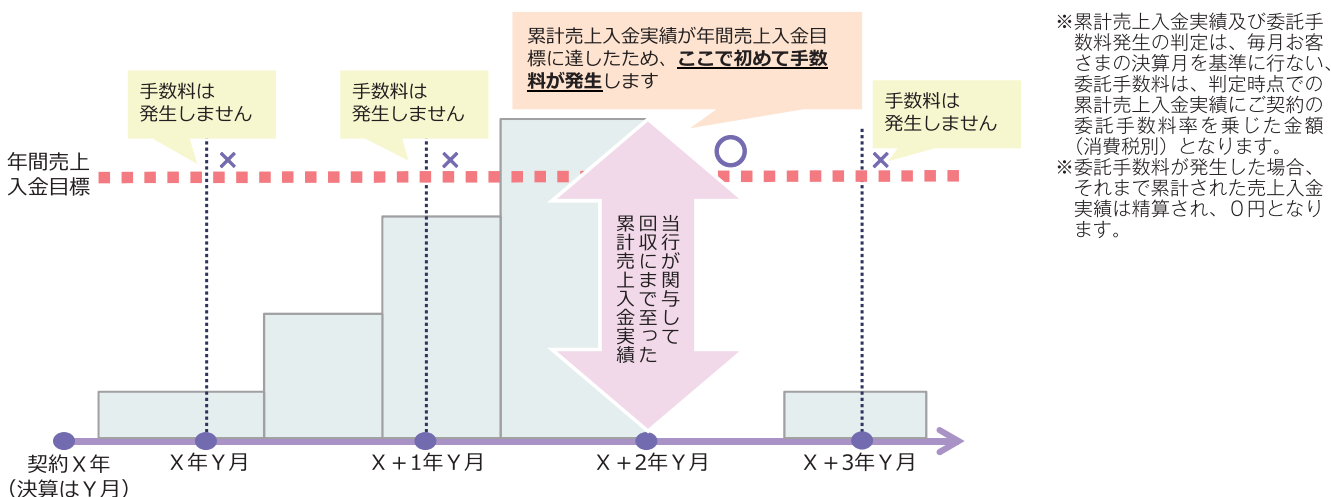
ポイント 1 売上入金まで関与するコンサルティング

お客様の業種やビジネスモデル、商品・サービスの内容、強み・弱み等を把握・分析し、お客様の事業に対する理解を深めたうえで、それらの情報を専用データベースに登録します。その情報を全店の行員が共有し、新たな販売見込先を選定いたします。その後の交渉展開や売上入金までお客さまを徹底サポートいたします。



ポイント 2 安心の成果報酬型コンサルティング

委託手数料は、コンサルティングの結果、当行が関与して入金にまで至った売上の累計が、契約であらかじめ取り決めた年間売上入金目標に達した場合にのみお支払いいただき、そうでない場合、一切お支払いの必要はありません。



ポイント 3 お客様の事業に最大限の配慮をしたコンサルティング

販路開拓を行なう際は、「販売見込先」や販売対象の「商品・サービス」などを事前にご相談し、お客さまがご承諾された場合のみ、商談を進めるルールを設定しております。

また、地域経済活性化に責任を持つ銀行のコンサルティング業務として厳しいコンプライアンスを設定しております。

販路開拓に向けた取組みの一部をご紹介します!

◆取扱商品説明会◆

Vサポート業務委託契約を結んだお客さまを講師としてお招きし、当行行員に商品・サービスのセールスポイントなどをご説明いただく「取扱商品説明会」を随時開催しております。お客さまの商品・サービスについての知識を深め、販売見込先の選定に活かしております。



◆商品展示会◆

当行本店にてVサポート業務委託契約先の商材・カタログの展示会を随時実施しております。販路開拓に向けた取組みの一つであり、実際にお客さまの商品に触れ販売見込先の選定に活かしております。



◆南日本銀行及び宮崎太陽銀行とのお取引先事業者の販路開拓支援分野における業務提携◆

平成30年5月に南日本銀行及び宮崎太陽銀行とお取引先事業者の販路開拓支援分野において業務提携を行ないました。3行によるシステムの共同開発・共同利用、業務フロー・ノウハウの共有、商品・サービスに関する情報及び県境を越えた新販路情報の共有等を行ない、さらなる業務の発展に取り組んでまいります。

商談会

お客さまの販路開拓支援及び地場産業の振興に寄与することを目的とし、第二地方銀行協会加盟行による合同商談会や西日本シティ銀行を中心とした九州地区の地域金融機関による合同商談会、行政と連携した商談会に積極的に共催しております。

◆地方創生「食の魅力」発見商談会2018

平成30年6月、「地方創生『食の魅力』発見商談会2018」を開催いたしました。当行を含む第二地方銀行加盟行31行とリッキービジネスソリューション株式会社が主催した当商談会は今回が8回目の開催となり、多くの参加者が成約を得ることで高い評価を受けています。首都圏開催の大規模な商談会ということで、全国に向けた販路開拓に繋がる機会をご提供しました。



セミナー

◆キャッシュレス決済導入セミナー

平成30年8月にJペイメントサービス株式会社と業務提携し、大分県の流通小売業・飲食業・宿泊サービス業のお客さま向けのキャッシュレスサービスの拡大に向けた取組みを推進しております。キャッシュレス決済の導入上の課題解決方法等を紹介するため、同社と共同で「キャッシュレス決済導入セミナー」を平成30年9月に大分市で、11月に由布市で開催し、それぞれ90名、50名の方々にご参加いただきました。



◆賃貸経営セミナー

平成30年6月、日本管理センター株式会社が主催する「賃貸経営セミナー」に共催いたしました。賃貸経営者・投資家の方々を対象とした当セミナーには35名の方々にご参加いただき、賃貸経営のノウハウや、物件の再生事例に関する講演が行なわれ、お客さまへの有益な情報提供の場となりました。

事業承継支援

事業承継ニーズをお持ちの経営者の方の意向をお聞きしたうえで、相続対策支援、M&Aのマッチング支援、事業承継時の資金需要対応等、事業承継に係る課題解決支援を行なっております。

親族内承継においては、提携先の税理士及び公認会計士等との連携による相続対策等の相談支援を行なっております。親族外への承継においては、お客さま支援部ソリューション支援室の「M&Aシニアエキスパート認定制度*」の有資格者が従業員や第三者へのM&Aについて仲介業務を行なっております。

また、大分県事業引継ぎ支援センターと業務提携をしており、サポート支援を強化しております。

事業承継の事例

・電気機器販売会社オーナー
～80歳を超える高齢
～後継者不在
・純資産300万円
・直近決算で連続赤字

・従業員の雇用継続
・ハッピーリタイア

お引き合わせ
(仲介契約)

事業拡大ニーズのある
電気工事会社

・新事業分野への進出
・仕入コストの低減化

M&Aシニアエキスパート
⇒ きめ細かい仲介業務

株式譲渡
(500万円)
事業承継 完了

事業及び雇用の継続

事業拡大の時間短縮

※「M&Aシニアエキスパート認定制度」とは、中小・零細企業の適切・円滑な事業承継・ビジネスマッチングを支援する人材、とりわけ事業承継対策の重要な選択肢の一つであるM&Aに精通した人材の養成を図ることにより、中小・零細企業の経営の安定・持続的成長、経営者・従業員の生活基盤の安定等に資することを目的とし、一般社団法人金融財政事情研究会が創設した制度です。

創業・新事業支援

創業・新事業を目指すお客さまへ、その実現に必要なマーケティングやマネジメント知識、自治体の各種支援制度・補助金等に関する情報提供や事業計画の策定支援、日本政策金融公庫と協調した創業支援融資等を行なっております。

技術相談、新製品・新技術開発、製品化のニーズがあるお客さまに対しては、大分大学、日本文理大学及び学校法人溝部学園と連携した「産学連携支援サービス」の提供や、「技術相談会」の開催を通じた支援に取り組んでおります。

また、大分市及び別府市が策定した「創業支援事業計画」に基づき、創業支援事業者としてほうわホルトホールプラザ及び大分・別府市内の営業店に創業に関する窓口を設置し、特定創業支援事業をご利用いただける体制を整備しております。

「創業支援事業計画」とは

大分市及び別府市と創業支援事業者（創業・中小企業支援機関、金融機関等）が連携して、ワンストップ相談窓口の設置や創業セミナー等の支援事業を実施するものです。経営・財務・人材育成・販路開拓の4つの知識が身につく継続的な相談、セミナー等の「特定創業支援事業」を利用し、市の証明を受けた創業者の方は、大分市・別府市内で株式会社を設立する場合の登録免許税の軽減等の国の優遇措置を受けることができます。

「経営者保証に関するガイドライン」への対応と活用状況

平成25年12月に全国銀行協会及び日本商工会議所が公表した「経営者保証に関するガイドライン」を尊重し、経営者等の個人保証に依存しない貸出の促進を図るとともに、保証契約の締結、保証契約の見直し並びに保証契約の整理について、適切な対応を行なうべく態勢を整備しております。

【経営者保証に関するガイドライン活用状況】

	平成28年10月 ～平成29年3月	平成29年4月～9月	平成29年10月 ～平成30年3月	平成30年4月～9月
①新規に無保証で融資した件数 (ABLを活用し、無保証で融資したものは除く)	381	477	563	776
②経営者保証の代替的な融資手法（ABL等）を活用して融資した件数	0	0	0	0
③保証契約を変更した件数	0	0	0	0
④保証契約を解除した件数	0	19	20	24
⑤ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	0	6	2	7
⑥新規融資件数	2,382	2,287	2,384	2,476
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 ((①+②) / ⑥)	16.0%	20.9%	23.6%	31.3%

金融円滑化への取組み

金融円滑化への取組みを地域金融機関の果たす重要な役割の一つに位置づけ、お客さまに対する円滑な資金供給、貸付条件の変更、コンサルティング機能を発揮した経営改善支援等に努めております。

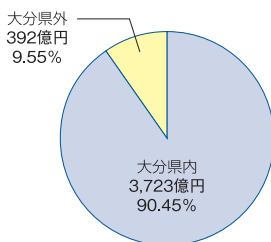
新規融資や貸付条件の変更等に関するご相談・ご要望等がございましたら、お近くの営業店窓口もしくは右のフリーダイヤルへお気軽にお申し付けください。

金融円滑化相談窓口	設置場所：全営業店 受付時間：【平日】9：00～15：00
金融円滑化相談専用フリーダイヤル	電話番号：0120-225-027 受付時間：【平日】9：00～17：00
金融円滑化苦情相談専用フリーダイヤル	電話番号：0120-135-122 受付時間：【平日】9：00～17：00

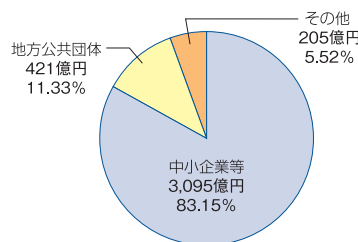
地域経済の発展に向けた取組み

皆さまからお預かりした大切な預金のほとんどを、大分県内の企業や個人のお客さまへの貸出で運用しております。皆さまからお預かりした預金は地域経済発展の源泉となっています。

①総貸出金に占める大分県内向け貸出金の割合 (平成30年9月末現在)



②大分県内向け貸出金に占める中小企業等貸出金の割合 (平成30年9月末現在)



③業種別貸出金の状況

(単位：百万円)

	平成30年9月末	
	金額	構成比
大分県内向け貸出金合計	372,304	100.00%
製造業	15,425	4.14%
農業、林業	1,035	0.27%
漁業	156	0.04%
鉱業、採石業、砂利採取業	1,113	0.29%
建設業	26,084	7.00%
電気・ガス・熱供給・水道業	13,951	3.74%
情報通信業	2,992	0.80%
運輸業、郵便業	6,758	1.81%
卸売業・小売業	26,672	7.16%
金融業・保険業	16,547	4.44%
不動産業、物品賃貸業	64,951	17.44%
各種サービス業	65,255	17.52%
地方公共団体	42,185	11.33%
個人その他	89,172	23.95%

地域の皆さまとともに

商品紹介～多様な資金ニーズにお応えします！～

中小企業のお客さまの多様な資金ニーズにお応えするとともに、事業性を評価した融資の取組みの一環として、以下の商品等のご提案を積極的に行なっております。

業績伸長 経営改善	ほうわビタミンローン	お客さまの増加運転資金や設備資金の資金ニーズに迅速にお応えする、大分県信用保証協会とタイアップしたローン（プロバァー融資と協会保証付融資の2本建てのご融資（同額））です。大分県内で1年以上同一事業を営む法人及び個人事業主のお客さまを対象とし、原則無担保で事業資金（金額6,000万円以内）をご融資します。	
	スーパー ビジネスローンⅡ	ご融資金額は100万円以上3,000万円以内で、迅速な審査により、一層円滑な資金供給や経営支援を図る事業者向け商品です。（保証会社オリックス株式会社）	
創業 新事業	ほうわTKCローン	TKC会員の税理士・会計士等が関与する中小企業等のお客さまを対象とした原則無担保のローンです。TKC会員による定期的なモニタリング報告を重視する仕組みとなっており、財務面に関する助言・提案等のコンサルティング機能を継続して発揮します。（ご融資金額100万円以上1,000万円以下。ただし、1,000万円超についても検討可）	
	・ほうわ地方創生支援資金 （創業・新事業） ・ほうわ成長産業支援資金	大分県内で創業・新事業を目指される方や、「観光関連産業」、「医療・介護関連産業」、「環境・エネルギー関連産業」、「食品製造・加工関連産業」を営む事業者の方へご融資するとともに、事業計画の策定支援や商談会・セミナー等の情報提供、国や県の補助金等の施策情報を積極的にご案内する等のサポートを行ないます。	
業績伸長 業績安定	がんばろう九州私募債	九州経済に貢献しているお客さまに対する支援の一環として、継続的にお取扱いしております。資金調達手段の多様化が図れ、長期安定資金の調達が可能となるほか、当行規定の適債基準を満たす優良企業のみが発行対象となることから、お客さまの対外信用力の向上にも繋がります。	
技術力 活用	知的財産担保融資	<p>優れた技術力を有するお客さまが持つ特許権、商標権、実用新案権、意匠権及び著作権等の知的財産権について、当行指定の外部評価会社の評価を受けていただき、評価額の一定割合の範囲内で設備資金や運転資金等をご融資します。</p> <p>お客さまからは、知的財産の市場価値・技術の客観的評価の確認ができ、今後の経営戦略への活用や対外信用力の向上に繋がるとの評価をいただいております。</p>	<p>◆ 木造建築で特許を保有するA社</p>  <p>中空式金物（ホームコネクタ） 金物の露出一切無（接合後）</p> <p>技術やブランド力に強み 担保・保証に依存しない資金調達は？</p> <p>「知的財産担保融資」（特許・商標権など）</p> <ul style="list-style-type: none"> 提携先の専門機関による評価 評価額に対し一定の割合でご融資 知的財産や技術力を行員が理解 <p>A社：「当社の事業性が評価された」 「第三者専門機関評価により対外信用力向上に繋がった」</p>
		<p>ABLは、不動産ではなく、売掛債権（売掛金、介護報酬、売電収入等）や動産（商品、在庫、機械等）を担保とすることによる融資のごことで、新規事業開業や資金調達の多様化を図りたいお客さまにご利用いただけます。</p> <p>ABLに取り組むことにより、売掛債権や動産のモニタリングを通じてお客さまの実態把握や課題分析を行ない、財務に関する助言・提案等のコンサルティングを図ってまいります。</p>	<p>◆ 不動産は少ないものの、商品、在庫を多く抱えているB社</p>  <p>「動産・売掛債権担保融資」（売掛金・商品在庫・機械など）</p> <ul style="list-style-type: none"> 不動産以外での担保提供 商取引に合わせてご融資 事業の中身を行員が理解 <p>B社：「当社の設備（商品）を評価してもらった」 「商流を理解してもらい、銀行との距離が縮まった」</p>

● 地方創生関連商品

< 個人向け商品 >

ほうわ移住者応援住宅ローン	県外から移住された方が定住しやすい体制づくりを金融面でサポートするため、移住して間もない方でも勤続年数や前年度年収に関わらず申込みを可能とした住宅ローン商品です。条件を満たすことで通常の住宅ローンより0.1%の金利優遇もあり、各自治体が行なう移住・定住促進事業を側面支援する商品です。
オートローン・教育ローン 【子育て世帯の金利優遇】	各自治体が行なう地方創生への取組みのうち、子育て支援事業における金融面でのサポートとして、オートローン及び教育ローンについて、子育て家庭に対する金利優遇項目（お子さま1人につき0.1%の金利引下げ、最大3人まで0.3%の引下げ）を追加しております。
ほうわ空き家解体・活用ローン	増加傾向にある空き家の問題を解決し地域の活性化に繋げる取組みを支援するため、老朽化した空き家の解体や空き家の改装・改築等を行なう際に利用可能なローン商品です。さらに、当行と地方創生に係る包括連携協力協定を締結した自治体より空き家に関する補助金を受給する場合には、金利を0.3%引下げます。

< 中小企業者向け商品 >

おんせん県 魅力アップサポート資金	大分県が観光と地域づくりを一体とする「ツーリズム」の推進に基づき、インバウンド増加に対応するサービス産業の資金調達を支援する、大分県信用保証協会の保証による制度資金をお取扱いしております。
----------------------	--

地域の皆さまとともに

CSR活動

第11回NPO団体への助成金制度

平成20年度より、大分県の環境保全、文化振興、福祉・生活の向上に役立てていただき、「ゆたか」な社会を築いていく一助としていただくことを目的とし、「NPO団体への助成金制度」を毎年実施しております。11回目となる今回は、地道な社会福祉活動や環境保護、生活・教育の向上等の特色を活かしたお取組みをされている4団体を助成団体に決定し、平成30年9月に当行本店において助成金贈呈式を行ないました。

団体名	所在地	事業内容
チャイルドラインおおいた	大分市	チャイルドライン「オンライン」相談事業
特定非営利活動法人 福祉コミュニティKOUZAKI	大分市	ウミガメが帰ってくる森づくり
みんなのいえ「カラフル」	竹田市	赤ちゃんからご高齢の方まで、障がいの有無に関わらず過ごせる「みんなのいえ「カラフル」」をオープンしよう！
特定非営利活動法人 地域ひとネット	大分市	小学生がつくる、小学生のためのコミュニケーションハンドブック作製プロジェクト



第34回府内戦紙

平成30年8月に開催された「第34回府内戦紙」に総勢164名で参加いたしました。

当行は「火牛猛進～平成最後の夏！燃え上がれ豊和魂！～」のテーマのもと、明るく勇ましい山車と踊りを披露し、地域の皆さまと一体となって府内戦紙を盛り上げました。



第17回アントレプレナーシップセミナー for Kids

平成30年8月、大分大学産学官連携推進機構が主催する「第17回アントレプレナーシップセミナー for Kids」に協力機関として参加いたしました。当セミナーは、子ども達が仮想の会社を立ち上げ、企業の経営活動（事業計画の策定・商品の販売・決算処理など）を体験することで、子ども達の起業家精神の醸成・企業活動に対する理解の一助となることを目的としています。

参加した子ども達は一連のプロセスを通して、お金に関する基本的な知識や、“失敗を恐れずに挑戦する心”“自分の考えで行動できる力”“チームワークの大切さ”“他人を評価し尊重する気持ち”を学びました。



豊和銀行杯争奪大分県ゲートボール大会

「地域間の交流と体力づくり」をテーマとした「豊和銀行杯争奪大分県ゲートボール大会」を大分合同新聞社との共催で開催しております。27回目となる今回は平成30年5月に大分市七瀬川自然公園グラウンドにおいて、66チーム（356名）の方にご参加いただきました。熱戦の末、「ゆふいんチーム」が見事優勝を果たしました。



地域の皆さまとともに

トピックス

「ローンご返済相談窓口」設置

平成30年7月、ローンのご返済に関してお困りの個人のお客さまを対象とした「ローンご返済相談窓口」を設置しました。これまで各営業店で受付けていたローンのご返済相談の受付時間を拡大するとともに、相談用のフリーダイヤルを開設いたしました。

	設置場所	受付時間
相談窓口	ほうわホルトホールプラザ ローン相談窓口	平日 10:00~19:00 土日祝日 10:00~17:00 (ただし、12月31日~1月3日は除きます)
	各営業店ローン相談窓口	平日 9:00~15:00 (ただし、銀行休業日は除きます)
フリーダイヤル	コールセンター 0120-530-919	平日 9:00~17:00 (ただし、銀行休業日は除きます)

株式会社SBI証券との金融商品仲介業務開始

株式会社SBI証券と業務提携し、平成30年8月より金融商品仲介業務を開始いたしました。お客さまが当行ホームページを通じてSBI証券の証券総合口座を開設することで、SBI証券が取り扱う幅広い金融商品の売買や投資情報サービスの利用が可能となります。詳しくは当行ホームページをご覧ください。



新システム移行について

お客さまへの商品やサービスの利便性向上などを目的として、平成31年1月4日（金）に新システムへの移行を行いました。

これに伴い、ご預金やご融資等の各種商品・サービスの一部を変更させていただいております。新システムに関するお問い合わせは、お取引店舗までご連絡ください。

新システム移行により、お客さまにより満足いただけるよう、一層のサービスの向上に努めてまいります。

店舗・ATM等のご案内 (平成30年12月31日現在)

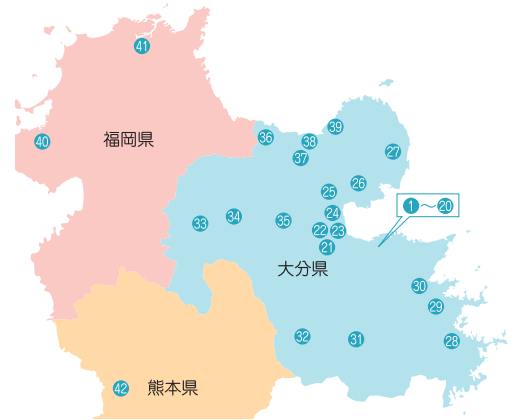
店舗内・店舗外ATM：■土曜日の稼働店 ●土曜・日曜・祝日の稼働店 ★通帳繰越機能付 ◆視覚障がい者対応ATM（ハンドセット方式）
 ※通帳繰越機能付ATMで繰越可能な通帳は、普通預金通帳（シルバー）及び総合口座通帳（ゴールド）のみです。

■店舗

大分市	1	本店営業部	097(534)2612	●	★	◆
	2	県庁前支店	097(532)9155	●	★	◆
	3	上野支店	097(545)0088	●	★	◆
	4	古国府支店	097(545)7511	●	★	◆
	5	大道支店	097(545)1101	●	★	◆
	6	南大分支店	097(543)6116	●	★	◆
	7	寒田支店	097(569)1811	●	★	◆
	8	戸次支店	097(597)6288	●	★	◆
	9	宗方支店	097(541)5211	●	★	◆
	10	わざだ支店	097(586)1771	●	★	◆
	11	富士見が丘支店	097(541)4343	●	★	◆
	12	光吉支店	097(568)2460	●	★	◆
	13	賀来支店	097(549)2441	●	★	◆
	14	東支店	097(558)2121	●	★	◆
	15	明野支店	097(558)6366	●	★	◆
	16	牧支店	097(552)1137	●	★	◆
	17	下郡支店	097(567)2233	●	★	◆
	18	鶴崎支店	097(527)3181	●	★	◆
	19	鶴崎南支店	097(522)3040	●	★	◆
	20	大在支店	097(593)1655	●	★	◆
別府市	21	別府支店	0977(23)4361	●	★	◆
	22	新別府支店	0977(22)1221	●	★	◆
	23	石垣支店	0977(25)5311	●	★	◆
	24	亀川支店	0977(66)1151	■	★	◆
築日・出・東杵	25	日出支店	0977(72)2821	●	★	◆
	26	杵築支店	0978(62)3040	■	★	◆
	27	国東支店	0978(72)1221	●	★	◆
大分県南部	28	佐伯支店	0972(22)1920	●	★	◆
	29	津久見支店	0972(82)3101	●	★	◆
	30	白杵支店	0972(62)3171	●	★	◆
	31	三重支店	0974(22)7111	●	★	◆
	32	竹田支店	0974(63)2125	●	★	◆
大分県西部	33	日田支店	0973(22)5121	●	★	◆
	34	玖珠支店	0973(72)6655	●	★	◆
	35	湯布院支店	0977(28)8171	●	★	◆
大分県北部	36	中津支店	0979(23)3223	●	★	◆
	37	宇佐支店	0978(32)3311	●	★	◆
	38	長洲支店	0978(38)1136	●	★	◆
	39	高田支店	0978(22)2680	●	★	◆
熊福 本岡 県	40	福岡支店	092(432)0678	●	★	◆
	41	北九州支店	093(931)8841	●	★	◆
	42	熊本支店	096(366)7101	●	★	◆

■ATM

大分市	マルシヨク東大道店	●	◆	
	トキハ会館	●	◆	
	大分市役所		◆	
	大分県庁		◆	
	JR大分駅	●	◆	
	寒田支店数戸出張所		◆	
	大分県立病院	■	◆	
	イオン光吉店	●	◆	
	トキハわざだタウン	●	◆	
	大在支店佐賀岡出張所	●	◆	
	パークプレイス大分	●	◆	
	イオン高城店	●	◆	
	トキハインダストリー明野センター	●	◆	
コープふらいる	●	◆		
日本文理大学		◆		
アムス大在店	●	◆		
由布市	イオン挟間ショッピングセンター	●	◆	
別府市	ゆめタウン別府	●	◆	
	えきマチ1丁目	●	◆	
	トキハ別府店	●	◆	
	別府市役所		◆	
	トキハインダストリー鶴見園店	●	◆	
	新別府病院	■	◆	
国杵 東築	マルシヨク大学通り店	●	◆	
	スギノイバレス	●	◆	
	溝部学園		◆	
	国東支店安岐出張所	●	★	◆
大分県南部	サンリブ杵築店	●	◆	
	大分空港ターミナルビル	●	◆	
	トキハインダストリー佐伯店	●	◆	
大分県北部	マルシヨク津久見店	●	◆	
	サンリブ竹田店	●	◆	
	イオン三光ショッピングセンター	●	◆	
福岡県	ハイパーモールメルクス宇佐	●	◆	
	マックスバリュ豊後高田店	●	◆	
	中津支店豊前出張所	●	★	◆



●ゆうちょ銀行ATM・コンビニATM

全国のゆうちょ銀行ATM、セブン銀行ATM、ローソン銀行ATMをご利用いただけます。



※ほうわサックスサービス「ファーストステージ」、「セカンドステージ」のお客さまは、ご利用手数料が無料です。
 上記以外のお客さまは所定の手数料が必要となります。

●提携金融機関ATM

西日本シティ銀行、福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、熊本銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、沖縄海邦銀行のATM・CDからのお引出しが手数料無料でご利用いただけます。

無料でご利用いただける時間
 平日8:45~18:00

※上記時間以外のご利用には時間外手数料、お振込みの場合には所定の振込手数料が、別途必要となります。
 ※ご利用時間及びサービス内容は設置場所によって異なります。
 詳細は営業店窓口へお問い合わせいただくか、当行ホームページをご覧ください。

■ほうわホルトホールプラザ

大分市	ほうわホルトホールプラザ	097(546)5777	●	★	◆
-----	--------------	--------------	---	---	---